

# ファントム オブ キル プロデューサーレター

2022.11 #77

- ファントム オブ キル 公式Twitterアカウント
- ファントム オブ キル 開発スタッフTwitterアカウント
- 今泉 潤 公式Twitterアカウント

@Phantom\_of\_kill  
@Team\_Phankill  
@imaizumijun

# はじめに

いつも『ファントム オブ キル』をプレイしていただきありがとうございます。

プロデューサーの今泉です。『ファントム オブ キル』の今後の計画を、さらに分かりやすく具体的にお伝えしていくことで、より皆様安心してゲームをお楽しみいただけるよう「プロデューサーレター」を今月も配信させていただきます。

11月は8周年期間ということでミーミルを獲得できるアニバーサリーキャンペーンも継続開催していました。また、新たな展開として三部作の新ストーリー「異聞不可分フォーハング」が開幕して、feat.の初ゴッドユニットとなるティファレトをはじめ、イチイバルが新ユニットとして登場しました。

遊びの面では周年で実装した機能で、ルールを拡げることができるようになったギルドバトルと軍団戦は切り口を変えて開催しました。またタガタメコラボを1年ぶりに復刻し、ユニットの強化や専用武具の神器化も行い、過去入手いただいたマスターの皆様はシーンによって戦力として選択いただけるよう設計しています。

今回同様に、既存ユニットの価値向上は継続して取り組みシーンによって活躍できるようルールを拡げたコンテンツの展開とも連携していく方針です。

それでは12月の最新情報について御案内させていただきます。



# ユニット情報



# ヒョウハ

feat. 不屈の勇気を掲げて



Illust: 城 (G-RROW)

12月1日登場予定!

## UNIT INFORMATION「ヒョウハ feat. 不屈の勇気を掲げて」

“倒れても不屈の勇気で起き上がる！”HPが0となるダメージを受けてもHP1で生き残る付与スキルが確率で何度でも発動！シールド時パラメーターが物攻・守・精100%&移動力もUP。防御DSで相手の攻撃を0にし、CC3では即時復活も所持する超高耐久型ユニット

### 【解放】

周囲7マス以内のユニット1体の隣接マスに移動し、自身に隣接するユニットを3マス遠ざけ、対象が味方ユニットの場合、対象に1ターンの間、回避率下限が90%になる効果を付与し、敵ユニットの場合、対象に1ターンの間、付与スキル封印を付与する。また、この発動直後に再行動することができる ※2回目以降はさらに、自身に1ターンの間、回避率下限が90%になり、デュエルスキル発動率が50%上昇する効果を付与する※この解放スキルはクエスト開始直後から使用可能※スキルLv最大時、スキル使用后、3ターン毎に再使用可能

### 【付与】

進入可能なマスの移動コストが1になり、行動後、再移動ができ、再移動時の移動力が2上昇する。また、自身から攻撃して敵を倒した際、1ターンに1度だけ再行動ができる ※「移動コスト無視封印」では封じられない

### 【付与】

自身の必殺率下限が35%になり、距離が近いほど射撃区分以外の攻撃への耐性が上昇する。また、クリティカル発動時に与えるダメージが5倍になる ※通常時のクリティカル発動による3倍上昇効果とは重複しない

※開発中の内容を含むため、変更になる場合があります。

## UNIT INFORMATION「ヒョウハ feat. 不屈の勇気を掲げて」

“倒れても不屈の勇気で起き上がる！”HPが0となるダメージを受けてもHP1で生き残る付与スキルが確率で何度でも発動！シールド時パラメーターが物攻・守・精100%&移動力もUP。防御DSで相手の攻撃を0にし、CC3では即時復活も所持する超高耐久型ユニット

【DS】

防御時に30%の確率で発動。相手ユニットから受けるダメージを99%軽減し、発動時には相手にデュエル後、1ターンの間、力・魔が50%減少する効果を付与する。相手が銃、杖ユニットの場合、防御時に30%ではなく70%の確率で発動する ※相手の攻撃命中時のみ判定される

【付与】

射程1の攻撃が可能になる。デュエル開始時にHP2以上の場合、デュエル中にHP0となるダメージを受けても、HP1の状態生き残る  
※生き残る効果は、1回目は100%の確率で発動し、2回目以降は50%の確率で発動する

【付与】

自身にシールド効果がある状態の時、物攻が50%、守・精が50%、移動力が1上昇する

※開発中の内容を含むため、変更になる場合があります。

# 『ヒョウハ』専用武具情報

## ★7「熱血弓・ヒョウハ」



### 獲得方法



★6専用武具「熱血弓・コマンド・テュール」と、常設クエスト「神器錬成」ヒョウハ編クリアで手に入る専用統合素材を武具統合レシピから統合すると★神器に強化されます。





# アロндаイト

feat. 狂う心は純雪の如く



Illust: Mai.E (G-R0W)

12月中旬登場予定!





# 来月の新イベント情報

# ファンキル予定表 2022年12月

1週目	異聞不可分フォーハンク第2部公開&ヒョウハ登場
	異聞不可分フォーハンク第2部公開記念キャンペーン
	過去クリスマスイベント復刻~12/31継続
2週目	アロンダイト登場
	冬限定ストーリー&イベント開催
	追加高難度クエスト
	ギルドバトル(β版)
3週目	ギルドレイド予定 (冬イベント連動予定)
4・5週目	ギルドバトル
	年末カウントダウンCP検討
	年末年始塔開催予定

上記の予定は開発中のため、実際のスケジュールとは異なる場合がございます



**3部作シリーズ新ストーリー登場！**

# 異聞不可分フォーハング 第2部

## 「異聞不可分フォーハング」第2部 12/1(木)公開!

巨大なマナの動きを感じ取ったティルフィンク。  
放置すれば、それはヒビ割れと共に「揺らぎ」を生み出す。

巨大なマナを引き付けるのは四人のキル姫。  
揺らぎを止めるには、その四人のキル姫たちが  
それぞれ自分と向き合い、原因となる感情を  
乗り越えなくてはならない――

「これはそうならなかった“可能性”と向き合うお話」

第2部では**ヒヨウハ**が活躍!



# 異聞不可分フォーハング 第2部

ストーリーのほかに  
ギルド討伐戦やハイスコアチャレンジも  
登場予定！



※開発中の内容を含むため、変更になる場合があります。

# 第2部開幕記念キャンペーン開催！

公開を記念したキャンペーンも同時開催！



- 記念ログインボーナス
- 対象ユニットメタルガーデン経験値ボーナス
- レアメダルスロットピックアップキャンペーン  
など期間限定で開催

※開発中の内容を含むため、変更になる場合があります。



**冬の新イベント開催！**

# 冬をテーマにした新たなイベント開催

## 新ストーリー&イベント 『雪下の騎士流離譚』開催！

開催期間：12/10～12/31予定

- ▼オリジナル新ストーリー&クエスト
- ▼新ユニット「アロンダイト」登場
- ▼イベント限定の装飾品も登場！

※開発中の内容を含むため、変更になる場合があります。



# 新イベント装飾品

## 新機能が実装された「限定装飾品」登場 ＜新機能:オブジェクト施設設置＞

アイテム名  
「ウィンターコア」

自身の周囲3マス以内の指定マスに  
「周囲8マス以内の敵炎属性ユニットの力・魔・速を40%下降  
させる」効果を持った施設を設置する  
※このコマンドスキル使用回数は回復できない



※開発中の内容を含むため、変更になる場合があります。





# 開催予定イベント

# ギルド情報局

## 12月のギルドバトル日程(※予定)

テスト開催としてルールの今後の策定を検討する趣旨にて行います

1回目(通常):12月2日(金)~12月5日(月)

2回目(銃・杖):12月9日(金)~12月12日(月)

3回目(通常):12月23日(金)~12月26日(月)

上記日程は予定のため、ゲーム内お知らせや公式Twitterもご確認ください。



※スケジュールは予定のため変更となる場合があります

# おわりに

今月も最後までお読みいただきありがとうございました。

12月は今まで恒例としてクリスマスイベントを開催しておりましたが、月初からは新三部作の「異聞不可分フォーハンク」、もう1軸の前後編で展開する「雪下の騎士流離譚」を中旬から開催いたします。

異聞不可分フォーハンクでは、ご案内した通りヒョウハのfeat.ユニットが登場しますので弓ユニットの育成企画も準備しており、ギルド討伐戦についても今回はルールをあらためて検討して開催する予定です。

クリスマスイベントも過去のクエストを復刻して、お楽しみいただけるよう準備しておりますが、新しい取り組みとしてストーリーもユニットも一味違う冬のコンテンツとして楽しんでいただけたら幸いです。

また今回の中旬に実装する予定のイベント連動の装飾品「ウィンターコア」にて新機能を実装しました。特定の効果を持った設備を設置するという仕様になっています。今後も同様の効果をもったアイテムやスキルを検討しており、新たな戦術の一つとして取り入れてバトルの幅を広げていきますので、ぜひ入手して使ってみてください。

その他クリスマス当日は限定のボーナスを、年末年始のキャンペーンでは恒例となっている塔の開催なども鋭意検討中です。まだまだ盛り上げてまいりますので、引き続きファントム オブ キルを何卒よろしくお願い申し上げます。